

輝く、紀の国の

Wakayama Prefecture education public relations paper

教育

平成29年度

和歌山の中学生・高校生のきらめき!

子供たちの輝かしい成績を紹介

P.4

P.5

きのくにコミュニティスクール

有田中央高校

P.6

きのくに教育めぐり 紀の川市教育委員会

P.7



特集

和歌山の子供たちの

学力・体力と

生活・学習習慣

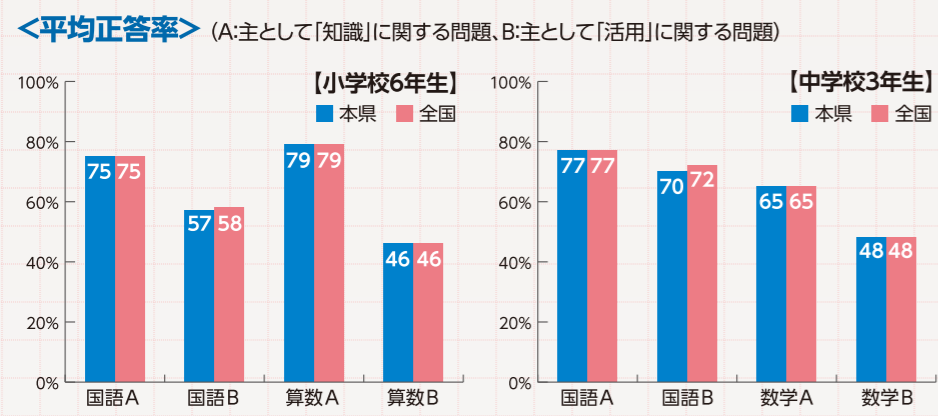
P.2~3

～平成29年度「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から～

和歌山の子供たちの 学力・体力と 生活・学習習慣

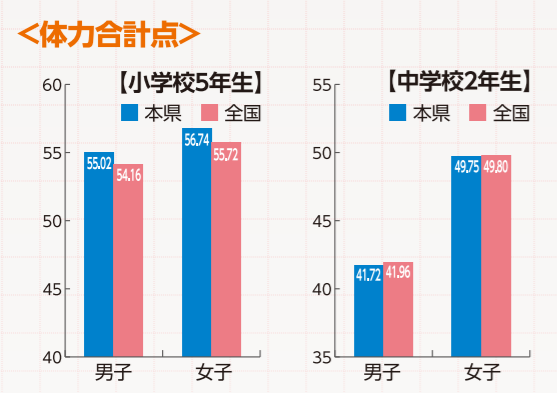
～平成29年度「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から～

確かな学力の向上



平成29年度の全国学力・学習状況調査結果では、本県の子供の平均正答率は概ね全国平均と同程度です。しかし、国語については、文章を読み取る力や自分の考えを適切に表現する力等に、依然として課題があります。また、「授業が分かる」「勉強が好き」と回答した子供の割合は増えてきていますが、教科によってはまだ十分でないものもあります。今後も、学力向上の基盤となる授業づくりや補充学習の充実、家庭学習の習慣化等の取り組みを進めていきます。

健やかな体の育成

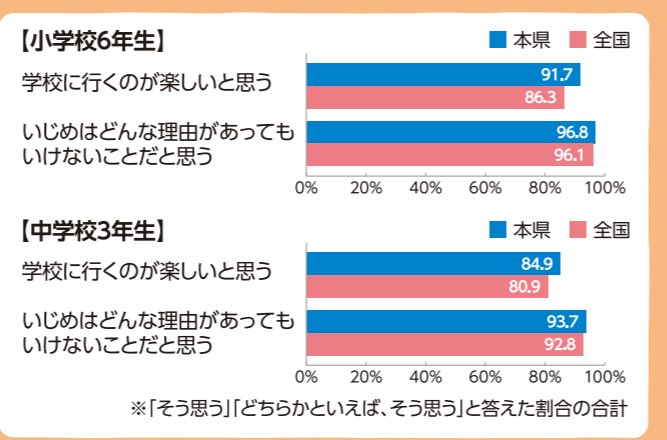


- ※中学生は20mシャトルラン、持久走のどちらかを選択
- 握力
 - 上体起こし
 - 長座体前屈
 - 反復横とび
 - 20mシャトルラン(持久走)
 - 50m走
 - 立ち幅とび
 - ボール投げ

平成29年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果では、体力合計点について、男女とも小学生は過去最高を記録し全国平均を上回り、中学生は全国平均を僅かに下回りました。また、小・中学生の男女とも、50m走(スピード)や立ち幅とび(瞬発力)、20mシャトルラン・持久走(全身持久力)に課題が見られます。日頃から、力強さやすばやさ、粘り強さを高める運動に、継続的に取り組んでいくことが大切です。

学校生活・規範意識について

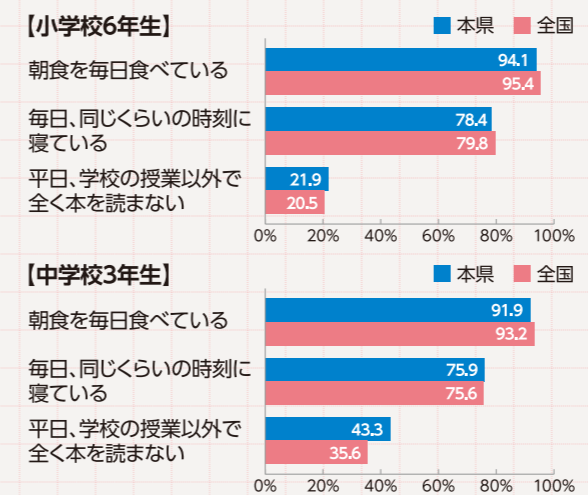
「学校に行くのが楽しいと思う」と答えた子供は、小・中学生ともに全国平均を上回り高い割合となっています。授業内容が理解でき、分かる喜びを実感できること、安全・安心な学校生活を送ることが、学校に行く楽しさにつながります。これからも「楽しいと思える学校の実現」に向けて取り組みを進めます。
「いじめはいけない」と思っている子供の割合は、全国平均を上回っており高いですが、子供たち全員がいじめを絶対に許さないという心をもつことをめざしていきます。



生活・学習習慣について

子供たちのために、大人も一緒に取り組むことが大切です

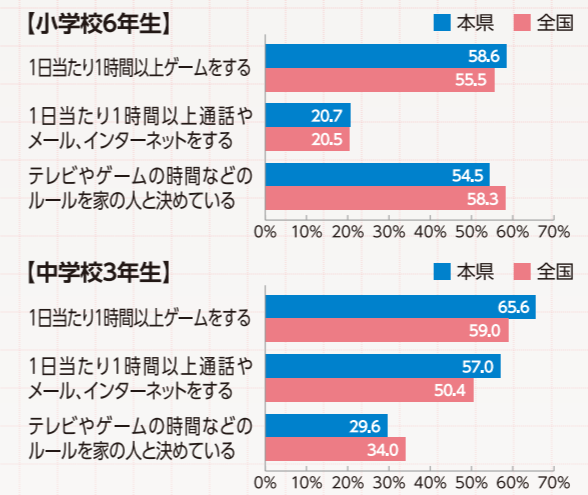
生活習慣・読書習慣



毎日、朝ごはんをきちんと食べましょう!～朝ごはんってどうして大切なの?～

脳を活発に働かせます! …… ごはんやパンに含まれる炭水化物が脳のエネルギー源となり、頭が目覚め、勉強に集中できます。
元気に運動できます! …… 朝ごはんを食べると、寝ている間に下がった体温が上がり、体が目覚め、活発に動くことができます。
大切な栄養源です! …… 1日3食規則正しく食べることで、多様な栄養素がとれ、元気な体をつくることができます。
おなかの調子を整えます! … 朝ごはんを食べると、胃や腸が目覚め、便が出やすくなります。

ゲーム等との関係

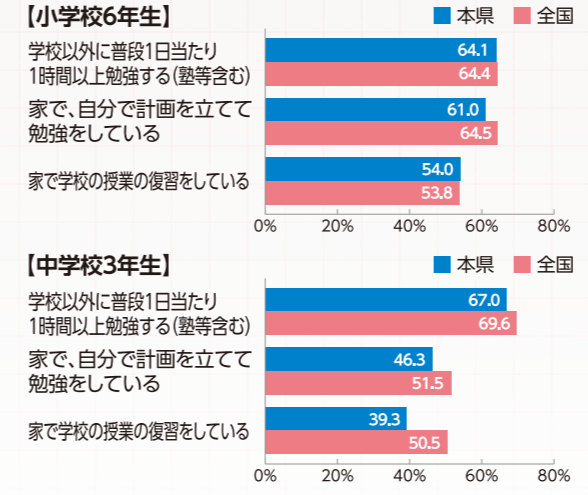


家庭で大切にしたいこと

●家庭での会話
「1日当たり1時間以上ゲームをする」子供の割合は小・中学生とも50%を超えています。通話やメール、インターネットについても、中学生になると50%を超えています。家庭で過ごす時間をそれらに使うことにより、ゆっくり家庭で会話をするのが難しくなります。様々な思いを胸に抱えている子供と話をする時間をもち、子供への心のアンテナをより高く保ってあげてください。

●家庭でのルール
ゲームやスマホ、テレビの利用時間などのルールを決めていますか? スマホ等の利用の低年齢化が進む中、子供にスマホ等の端末機器をもたせる場合は、必ずルールを作りましょう。また、トラブルを未然に防ぐようフィルタリングで制限をかけましょう。

家庭学習



家庭で大切にしたいこと

●計画的に学習する習慣
学校での学習を振り返り、定着させるためには、宿題だけでなく復習の時間も欠かせません。また、予習も大切です。子供がどのように家庭学習を行っているかを見てみましょう。自ら学ぶ態度を育むことは非常に重要なことです。

●家庭学習への関わり
子供が家庭学習をしている時は、結果だけでなく学習のがんばりを認めてあげたり、学習への悩みや不安を聞いてあげたりしながら、子供が意欲的に学習に取り組めるようにしてあげてください。

平成29年度 和歌山の中学生・高校生のきらめき!

インターハイ・国体・全国高等学校総合文化祭などで、輝かしい成績(1~3位など上位入賞)をおさめた方々を紹介します。(掲載した他にも多数の方が入賞しています)

はばたけ世界へ 南東北総体2017(インターハイ)

陸上競技	女子やり投げ	長 麻尋	県立和歌山北高等学校	2位
バレーボール	男子	開智高等学校		2位
柔道	女子70kg級	岡 美紀	近畿大学附属和歌山高等学校	3位
剣道	女子団体		県立和歌山東高等学校	3位
レスリング	女子56kg級	松下 京加	県立和歌山北高等学校	3位
フェンシング	女子団体		県立和歌山北高等学校	2位
	女子フルーレ	東 晟良	県立和歌山北高等学校	2位
	女子エペ	太田奈津季	県立和歌山北高等学校	2位
	男子エペ	山本 昂大	県立向陽高等学校	3位
カヌー	女子スリットカヤックフォア(200m)		県立神島高等学校	3位
	少年少林寺拳法	女子団体演武	県立神島高等学校	1位
	男子単独演武	尾崎 奨馬	県立神島高等学校	3位

平成29年度 全国中学校体育大会

ソフトテニス	男子団体	和歌山市立西和中学校	3位	
	男子団体	印南町立印南中学校	3位	
	男子個人	矢野暉人、瀧田祐	和歌山市立西和中学校	3位
柔道	女子40kg級	宮井 杏	有田市立箕島中学校	1位

第33回U20日本陸上競技選手権大会(愛知県)

陸上競技	女子U20やり投げ	長 麻尋	県立和歌山北高等学校	1位
------	-----------	------	------------	----

第11回U18日本陸上競技選手権大会(愛知県)

陸上競技	U18男子三段跳	荒木 基	県立和歌山北高等学校	1位
------	----------	------	------------	----

愛顔(えがお)つなぐえひめ国体

レスリング	少年女子共通やり投げ	長 麻尋	県立和歌山北高等学校	3位
	少年男子フリースタイル74kg級	内田 貴斗	県立和歌山北高等学校	3位
	少年男子グレコローマンスタイル50kg級	岡本 景虎	県立和歌山北高等学校	3位
	少年男子グレコローマンスタイル120kg級	檜山 魁豊	県立和歌山工業高等学校	3位
セーリング	少年男子レーザーラジアル級	西尾 拓大	県立桐蔭高等学校	2位
	少年女子レーザーラジアル級	赤松 里彩	県立桐蔭高等学校	1位
フェンシング	少年女子フルーレ	東 晟良	県立和歌山北高等学校	1位
		福塚 世帆	県立和歌山北高等学校	1位
ボウリング	少年女子団体戦	巾下 茉奈	県立和歌山北高等学校	3位
		伊勢川華愛	県立和歌山北高等学校	
		赤田 稀歌	県立新翔高等学校	

2017年少林寺拳法世界大会(アメリカ)

少林寺拳法	13歳~15歳団体の部 橋本西支部 チー ム	丸山 泰生	橋本市立紀見東中学校	3位
		鳴戸 翔也	橋本市立隅田中学校	
		坂井 駿太		
		樽井 拓海		
		橋本 純平		

2017世界カデット選手権大会(ギリシャ)

レスリング	男子グレコローマンスタイル46kg級	岡本 景虎	県立和歌山北高等学校	8位
-------	--------------------	-------	------------	----

愛顔(えがお)つなぐえひめ大会

陸上競技	800m	松場 優芽	県立星林高等学校	2位
	走高跳			1位
	走幅跳	原代 茹奈	県立和歌山ろう学校高等部	3位
	100m			1位
	200m	福田 瑛久	県立和歌山さくら支援学校高等部	3位
	4×100mリレー			2位
	800m	中江 智也	和歌山大学教育学部 附属特別支援学校高等部	2位
	4×100mリレー	河野 一生	県立和歌山さくら支援学校高等部	2位
水泳	25m自由形	響田 成吾	県立紀北支援学校高等部	2位
	50m自由形			3位
卓球	一般卓球	後 悠太	県立和歌山ろう学校高等部	2位

第48回ジュニアオリンピック陸上競技大会(神奈川県)

陸上競技	男子B砲丸投	小林 聖	みなべ町立南部中学校	1位
------	--------	------	------------	----

第70回全日本フェンシング選手権大会(福井県)

フェンシング	女子フルーレ	東 晟良	県立和歌山北高等学校	1位
	女子団体		県立和歌山北高等学校	2位

文部科学大臣杯 第24回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会(神奈川県)

ボウリング	女子の部	伊勢川華愛	県立和歌山北高等学校	1位
-------	------	-------	------------	----

JOCジュニアオリンピックカップ 文部科学大臣旗争奪 彩の国杯 第11回全国中学生空手道選抜大会(埼玉県)

空手道	1年女子組手	武田 桜花	太地町立太地中学校	1位
-----	--------	-------	-----------	----

第9回AASFアジアエージグループ選手権(ウズベキスタン)

水泳	男子800m自由形			1位
	男子4×100mフリーリレー			1位
	男子400m自由形	宮本 竜成	県立和歌山工業高等学校	2位
	男子1500m自由形			3位

第33回全国高校生グレコローマンスタイルレスリング選手権大会(大阪府)

レスリング	グレコローマンスタイル50kg級	岡本 景虎	県立和歌山北高等学校	3位
-------	------------------	-------	------------	----

2017全国JOC杯ジュニアレスリング選手権大会(神奈川県)

レスリング	男子カデットグレコローマンスタイル46kg級	岡本 景虎	県立和歌山北高等学校	1位
-------	------------------------	-------	------------	----

第11回全国中学生少林寺拳法大会(石川県)

少林寺拳法	男子団体演武	丸山 泰生	橋本市立紀見東中学校	1位
		鳴戸 翔也	橋本市立隅田中学校	
		坂井 駿太		
		樽井 拓海		
		橋本 純平		
女子単独演武	鳴戸 彩乃	橋本市立隅田中学校	3位	

第1回スケートボード選手権大会(東京都)

スケートボード	女子の部	四十住さくら	県立伊都中央高等学校	2位
---------	------	--------	------------	----

全日本アマチュアスケートボード選手権(静岡県)

スケートボード	レディース部門	四十住さくら	県立伊都中央高等学校	1位
---------	---------	--------	------------	----

第41回全国高等学校総合文化祭みやぎ総文2017

日本音楽	県立日高等学校	優良賞	
	辻 星輝	県立星林高等学校	奨励賞
	北原 莉佳	和歌山市立和歌山高等学校	奨励賞
書道	山田 向日葵	県立星林高等学校	特別賞

第24回全国高等学校写真選手権大会(写真甲子園2017)(北海道)

写真	団体	平阪瑠菜、松下莉子、坂本望愛	県立神島高等学校	優勝
----	----	----------------	----------	----

第37回高校生英語弁論大会(岩手県)

英語弁論	個人	菅田 利佳	県立星林高等学校	外務大臣賞
------	----	-------	----------	-------

第68回日本学校農業クラブ全国大会(岡山大会)

平板測量競技会	向内海斗、中野峻太、鈴木大五、東岡弘規	県立紀北農芸高等学校	優秀賞
農業鑑別競技会(農業土木部門)	池尾英斗	県立紀北農芸高等学校	優秀賞

第31回全国パソコン技能競技大会(愛知県)

日本ワープロ競技	団体の部	県立那賀高等学校	1位(文部科学大臣賞)	
	個人の部	野口 裕人	県立那賀高等学校	1位(文部科学大臣賞)
		寺口 友基	県立那賀高等学校	2位
		谷口 愛実	県立那賀高等学校	3位

第17回 福知山市 佐藤太清賞公募美術展(京都府)

絵画の部	靴一青い空	澤本 美優	県立神島高等学校	1位(佐藤太清賞)
------	-------	-------	----------	-----------

ソーラーカーレース鈴鹿2017(三重県)

チャレンジクラス	団体	県立紀北工業高等学校	優勝
----------	----	------------	----

第11回きのくにロボットフェスティバル2017[全日本小中学生ロボット選手権](和歌山県)

中学生の部	ロボット名:スイングスピナーII	平野琉孔、森岡大輔、米澤文弘	県立みま支援学校	優勝
中学生の部	ロボット名:スイングスピナーI	小瀬瑠起、清水紘也、玉置悠翔	県立みま支援学校	3位

第28回全国高等学校アマチュア無線コンテスト

高校シングルオペレーター7MHz部門	個人	石橋 滯	県立和歌山工業高等学校	優勝
高校シングルオペレーター50MHz部門	個人	兵江 勇人	県立和歌山工業高等学校	準優勝

2017 Ene-1 GP SUZUKA KV-BIKE(三重県)

県立紀北工業高等学校	総合2位・クラス優勝(高等学校部門)・技術賞
------------	------------------------

缶サット甲子園2017(千葉県)

県立桐蔭高等学校	準優勝
----------	-----

子規・漱石生誕150年記念第20回俳句甲子園(全国高等学校俳句選手権大会)(愛媛県)

松本 梓紗	県立桐蔭高等学校	優秀賞
-------	----------	-----

ジャパンマイコンカーラリー-2018 全国大会(東京都)

Advanced Class	木村 裕貴	県立紀北工業高等学校	準優勝
----------------	-------	------------	-----

きのくに教育賞・和歌山県教育功労者知事感謝状受賞者の紹介

きのくに教育賞

部門	氏名・団体名	所属	同時受賞
幼稚園の部	吉岡 知枝	和歌山市立和佐幼稚園 教諭	
	中屋 幾久子	海南市立大野小学校 栄養教諭	きのくに教育の匠
小学校の部	川嶋 美保	有田市立箕島小学校 教諭	きのくに教育の匠
	中根 真富	田辺市立芳養小学校 教諭	きのくに教育の匠
	前田 裕史	那智勝浦町立市野々小学校 教諭	
	湯川 将之	紀の川市立打田中学校 教諭	
中学校の部	川本 三智子	白浜町立富田中学校 教諭	
	佐々木 建	県立日高等学校附属中学校 教諭	
	西村 有記	県立粉河高等学校 実習助手(学校司書)	
	面村 匡	県立新翔高等学校 教諭	きのくに教育の匠
	武部 真弓	県立きのか支援学校 主査栄養士	
	中野 弘美	県立紀北支援学校 養護教諭	
高等学校・特別支援学校の部	田辺市立新庄中学校		
	新宮市立城南中学校		

平成18年度から、特に優れた教育実践を行い成果を上げている教職員及び団体を「きのくに教育賞」として表彰しています。また、「きのくに教育の匠」として長年にわたり本県学校教育の振興に貢献された方に対して、今年度より「和歌山県教育功労者知事感謝状」を贈呈しています。表彰を受けた教職員及び団体は、教員研修の講師や指導委員として、教育実践の成果をより多くの学校や教職員に広めていただいています。これからもより一層の活躍を期待しています。

和歌山県教育功労者知事感謝状

氏名	所属
横町 真紀	和歌山市立藤戸台小学校 校長
北垣 有信	和歌山市立西脇中学校 校長
坂本 美穂子	田辺市立長野小学校 教諭
阪本 博只	田辺市立高雄中学校 校長
上中 史子	紀の川市立中貴志小学校 校長
浦 貴子	紀美野町立下神野小学校 校長
東尾 真紀子	県立桐蔭中学校 養護教諭
中岡 進	県立紀北工業高等学校 教諭
坂口 勝弘	県立和歌山盲学校 校長

※「きのくに教育の匠」は、「きのくに教育賞」受賞者のうち、特に継続的な実践で成果を上げ、かつ、他の教員の指導力向上に寄与できる者に対して与えられる称号です。

きのくに コミュニティスクール

vol.02
県立有田中央
高等学校

きのくにコミュニティスクールとは、学校運営協議会を設置した学校(コミュニティ・スクール)とそれを支える既存の「きのくに共育コミュニティ」との連携・協働により、社会総掛かりで教育を実現する仕組みです。

平成29年度から3年間で県内すべての公立学校に「きのくにコミュニティスクール」を導入します。

第1回学校運営協議会の開催

平成29年8月29日(火)に第1回学校運営協議会を開催しました。ここで学校運営に関わる基本的な方針である「地域の中核を担う若者を育てる」ことを推進していくことが承認されました。

「有田中央高校地域協育会」から きのくにコミュニティスクールへ

地域の未来を託す若者を“みんながかりで育てよう”との思いを結集して、「有田中央高校地域協育会」は平成23年6月に発足しました。

学校・家庭・地域社会が連携し、それぞれの教育機能を補完・融合しながら様々な提言や支援活動を行い、学校ミッションの実現を目標に日々活動に取り組んでいます。

今年度から、学校運営協議会委員の皆さんも加わり、サポート体制がさらに充実しました。

1. 生徒の活動・活躍の場を広げる部会
2. さわやかな街づくり部会
3. キャリアサポート部会
4. アグリ☆スマイル部会
5. 福祉部会
6. 地域の学校教育連携部会
7. 品評会を盛り上げる部会



地域社会の中核を担う若者を 協同して育てよう

これからの地域をリードする若者

- ・明るい家庭を築き、地域の活性化に貢献する人材
- ・職業人として地域の産業を支え、地域の発展に尽くす人材
- ・地域コミュニティに参画し、地域のつながりに努める人材



きのくにコミュニティスクールを 導入して良かったこと

①地域の人材を活用した講演会や技術講習会等の実施

本校のキャリア教育の推進につながっています。農業系列では、技術支援を受けながら、地元の山椒を使った七味やマンゴーを生かしたアイスクリームなどの商品開発にチャレンジしました。



②地域との交流の機会が増加し、地域の一員としての自覚の芽生え

清掃ボランティア活動等に取り組むことにより、あいさつや声かけなど、地域の方々と接する機会も増え、登下校の様子も明るくなりました。地元の企業にも多くの生徒が就職し、就職後も地域の活動に取り組むなど、学校、地域、地元企業の連携につながっています。

学校運営協議会委員 秋竹新吾委員長からひとこと

本校のOBとして、また、地域の一員として有田中央高校に関わっています。母校が元気になることは、地域も元気になるし、地元の活性化にもつながっていくこととなります。これからの取り組みにも共に注目していきたいと思えます。

展示イベント

県立近代美術館 和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8690

特別展「明治150年記念 水彩画家・大下藤次郎展」

会期 2月10日(土)～3月25日(日)



大下藤次郎「秋の雲」1904年 島根県立石見美術館蔵

明治時代に活躍した水彩画家・大下藤次郎(1870～1911)。日本全国に一大水彩画ブームを巻き起こした画家が、各地を旅しながら残した美しい明治の風景を、島根県立石見美術館コレクションにより紹介します。

県立自然博物館 海南市船尾370-1 ☎073-483-1777

きのくに野外博物館 熊野古道の植物観察

開催日 3月25日(日)



新宮市の熊野古道、高野坂は、熊野灘に面した海岸林の中を通っており、うっそうとした森に生える植物を観察しながら歩ける絶好のコースです。熊野古道を歩きながら、歴史と自然を感じる観察会を行います。[要申込]

いずれも、休館日は月曜日(祝日の場合は翌平日)です。
※県立近代美術館、県立自然博物館、県立紀伊風土記の丘、県立博物館は、入館料が必要な施設ですが高校生以下は無料です。

きのくに 教育めぐり

教育長挨拶

紀の川市教育委員会



紀の川市では【紀産紀育】「育ちあうよろこび」、「育てあうよろこび」を基本理念に、学校・家庭・地域が共に連携し、夢に向かい充実した人生を創造できる人材の育成と、よりよい社会づくりのための教育をめざしています。

その上でコミュニティ・スクールは、目的達成のための重要な手段と考えますので、今後も一層の取り組みを進めていきます。

また他方で、本市は一年を通して栽培される魅力あるフルーツがある住みよいまち「住いも甘いも紀の川市」を標榜し、地場産のフルーツを取り入れたフルーツ給食を実施することで、子供たちに地域資源であるフルーツの認識を高めてもらい郷土愛の醸成にも取り組んでいます。

紀の川市教育委員会 教育長 貴志 康弘

きのくにコミュニティスクールを 通した地域連携～那賀中学校～



第2回学校運営協議会
生徒会役員との給食試食会および意見交換会



県立高等看護学院との体験交流学習
(県立高等看護学院において)

本校では、これまで共育コミュニティによる図書ボランティアや授業支援、民生委員児童委員・青少年健全育成推進協議会による校内巡視や挨拶運動等、地域の方々と一緒に生徒の成長を支えていく学校づくりを進めてきました。さらに、本年度『きのくにコミュニティスクール』導入を契機に、地域の保育所、小学校、中学校、県立高等看護学院との連携に取り組むとともに、地域の子供を育てるため学校運営協議会において、学校・家庭・地域がそれぞれ何ができるのかしっかりと話し合い、地域が生徒を包み込み一体となって、成長を支えていく学校づくりをめざしています。

平成紀の川塾

本市教育委員会では、平成23年度から「平成紀の川塾」と銘打って、子供たちを指導する教職員の見聞を広げるため、地元紀の川市に縁のある方を講師に招き、一味違った講座を年間5講座開設しています。

教育現場とは違った立場で活躍されている方のお話を聴くことで、紀の川市の未来を背負う子供たちのために役立てるとともに、教育者としてのプロ意識や教育的センスを磨く場となることを期待しています。



育ちあうよろこび 育てあうよろこび

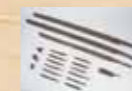
平成紀の川塾

広めてみませんか 教養を
高めてみませんか 学びあう力を
深めてみませんか 実践力を
強めてみませんか プロ意識を
鍛えてみませんか 教育的センスを

県立紀伊風土記の丘 和歌山市岩橋1411 ☎073-471-6123

春期企画展「鎌と剣～弥生時代と古墳時代の戦い～」

会期 3月24日(土)～5月13日(日)



戦いの道具、まつりの道具、権威の象徴として使われたやじりと剣などの武器に焦点をあて、その時代による材質や機能の変化について紹介します。

県立図書館 和歌山市西高松1-7-38 ☎073-436-9500

和歌山に南楽音楽文庫がやってきた!

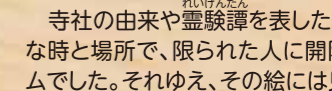


南楽音楽文庫は約百年前に紀州徳川家第16代当主の徳川頼貞が収集した西洋音楽の楽譜や本です。コレクションには、ベートーヴェンなどの有名作曲家の貴重な楽譜があります。

県立博物館 和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8670

企画展「きのくに 縁起絵巻の世界～開かれる秘密の物語～」

会期 3月10日(土)～4月15日(日)



熊野権現縁起絵巻
(県立博物館蔵)

寺社の由来や霊験譚を表した縁起絵巻は、かつて特別な時と場所で、限られた人に開陳されるマジカルアイテムでした。それゆえ、その絵には見るものの心を動かす芸術性が伴っています。和歌山県の寺社にまつわる縁起絵巻と縁起絵を集め、その物語と絵画表現の魅力をご紹介します。



教育長 エッセイ

教育長 宮下 和己

「第3期教育振興基本計画」 を策定しています

「教育振興基本計画」とは、改正された教育基本法(平成18年法律第120号)に基づき策定するもので、第17条第1項に、「政府は、教育の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び講ずべき施策その他必要な事項について、基本的な計画を定め、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。」とされています。教育基本法に示された教育の理念の実現に向けて、今後5年間に取り組むべき

施策を総合的・計画的に推進するというもので、政府として平成20年度から5年ごとに策定されています。

平成30年度から始まる第3期の基本的な方針は、2030年以降の社会の変化を見据えた課題等へ対応していくため、「1 夢と自信を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する」「2 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する」「3 生涯学び、活躍できる環境を整える」「4 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する」「5 教育政策推進のための基盤を整備する」としています。また、教育投資の充実・教育財源の確保が課題となっていますが、期待したいと思います。

一方、地方では、教育基本法第17条第2項で「地方公共団体は、前項の計画を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならない。」とされていることから、全国の多くの地方自治体ではこれにしたがって策定しています。本県においても平

成21年度から第1期、平成26年度から第2期、そして1年前倒しで平成30年度からの第3期教育振興基本計画を策定しています。県長期総合計画を着実に実現するとともに、より幅広い教育分野について具体的に進めていきます。

また、計画通りに進んでいるかどうかを確認するため、毎年点検評価を行い公表し、翌年度以降の施策に生かします。さらに、今の時代は「dog year(成長の速いイヌにとつての1年は人間の7年に相当する)」とたとえられるくらい、技術革新など変化の激しい社会ですから、計画は今後5年間に進捗すべき具体的な取り組みについて示すものですが、特に必要が生じた場合は、計画の見直しも視野に入れておかなければなりません。

教育における不易の部分を大切にしつつ、今必要とされる流行の部分にも果敢に取り組んでまいります。第3期和歌山県教育振興基本計画は、4月以降ホームページ等に掲載しますので、保護者、県民の皆さん方にも、是非ともお読みいただき、和歌山のこれからの教育についてご理解とご協力をお願いします。

「高校生のための和歌山未来塾」を開催

様々な分野の第一線で活躍する方を講師として招き、高校生を

対象とした教育講演会を行うことによって、ふるさとの豊かな自然・文化に愛着や誇りをもつ態度を養うとともに、科学技術等に対する興味・関心を高め、国際社会の中で豊かに生きる力を育成しています。講演会では、質疑応答の時間等、講師の方と生徒が直接交流する機会も設けています。



	日	曜	講師	演題	会場
第1回	7/17	月・祝	坂本 すが 日本看護協会前会長	何故か、こうなった ～あいまいな決め方～	和歌山市(ホテルアパローム紀の国)
第2回	9/24	日	貝谷 郁子 料理研究家	和食って何だろう ～海外の料理と比べると見えてくる日本の食文化、和歌山の食文化～	田辺市(ガーデンホテルハナヨ)
第3回	11/12	日	奥村 公宏 東京大学宇宙線研究所准教授	「見えないもの」で探る宇宙の謎	和歌山市(プラザホープ)
第4回	12/16	土	田中 章二 和歌山県体操協会理事長	「意思をもって道をつくる」～夢をあきらめない～	新宮市(新宮商工会議所)
第5回	2/11	日	山本 典正 平和酒造株式会社代表取締役専務	「ものづくりの理想郷」～日本酒業界で今、起きていること～	海南市(海南保健福祉センター)

「子供の頃の夢や憧れをどのようにして実現させたのか」「探究し続けることの意味や面白さ」「ふるさと和歌山のよさ」「自分の未来像を描き、夢・希望について真剣に考えることの大切さ」など講師先生からお話いただきました。

参加した高校生は、講師先生から熱いメッセージをいただき、自分の夢を実現するために頑張ろうという気持ちになりました。

平成30年度和歌山県修学奨励金(奨学金)貸与者募集

和歌山県では、経済的な理由により高等学校等(高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、特別支援学校の高等部、専修学校の高等課程)での修学が困難な者に対して、その修学に要する経費の一部を貸与する制度を実施しています。

【募集期間】平成30年4月16日(月)～平成30年5月31日(木)

【対象者(次のすべてに該当する者)】

- ①高等学校等に在学していること
 - ②本人の生計を主として維持する者が、県内に住所を有していること
 - ③世帯全員の年間収入額(税込)が県規則の貸与基準額以下であること
 - ④日本学生支援機構の学資貸与金、母子父子寡婦福祉資金貸付金の修学資金、和歌山県高等学校定時制及び通信制課程修学奨励金並びに生活福祉資金貸付金の教育支援費(いずれも月額貸与)の貸与を受けていないこと
- ※県外の高等学校等に通われていても、上記に該当する場合は貸与できます。

【貸与月額】 (無利息)	国公立	私立
自宅通学	18,000円	30,000円
自宅外通学	23,000円	35,000円

【貸与時期】 (予定)	1回目(4～7月分)	2回目(8～11月分)	3回目(12～3月分)
	7月中旬以降	11月末日	3月末日

【返 還】貸与期間終了後10年以内
※納期限内に納入がない場合は、年率10.95%の延滞金がかかります。

問い合わせ

県内の高等学校等の奨学金事務担当者、又は和歌山県教育庁生涯学習局生涯学習課奨学班(☎073-441-3728)

ホームページにも制度の概要を掲載しています。 [和歌山県修学奨励金](#) [検索](#)

和歌山県教育委員会事務局 総務課

〒640-8585 和歌山市小松原通1丁目1番地
TEL.073(441)3641 FAX.073(432)4517

和歌山県教育委員会では、今回紹介した内容以外にも、様々な取り組みを行っています。詳しくは、和歌山県教育委員会のホームページをご覧ください。
また、皆さまのご意見・ご要望をお待ちしています。

[和歌山県教育委員会](#) [検索](#)